



2024年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6090 URL <https://humanmetabolome.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋爪 克仁
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート統括本部長 (氏名) 大畑 恭宏 TEL 03-3551-2180
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	632	3.7	71	△15.1	70	△18.6	71	△4.2
2023年6月期第2四半期	610	14.4	84	9.7	86	5.6	74	△9.7

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 69百万円 (3.4%) 2023年6月期第2四半期 67百万円 (△13.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	12.02	—
2023年6月期第2四半期	12.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	2,201	1,769	77.9
2023年6月期	2,291	1,772	74.1

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 1,714百万円 2023年6月期 1,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2024年6月期	—	0.00	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,450	11.6	260	23.2	280	20.4	280	△2.0	47.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期2Q	5,915,733株	2023年6月期	5,907,175株
② 期末自己株式数	2024年6月期2Q	144株	2023年6月期	144株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期2Q	5,910,426株	2023年6月期2Q	5,902,849株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は、2024年2月21日（水）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催後遅滞なく、TDnetで開示するとともに、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報.....	9
生産、受注販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2023年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ移行したことを背景に、個人消費が堅調に推移するとともにインバウンド需要も増加し、景気は緩やかな回復基調となりました。しかしながら円安進行による国内への影響や、世界的な金融引き締め政策の継続、ウクライナ情勢の長期化、中東情勢に伴う原材料・エネルギー価格の高止まりなど、経済環境に与える影響が引き続き懸念される状況です。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、新型コロナウイルス感染症を発端とした感染症対策に加え、免疫力向上等の感染症予防を促進するための機能性表示食品開発等、健康管理へのニーズの高まりを受けた研究開発の増加傾向が継続しています。

このような状況の中、当社グループでは高感度網羅解析サービスの営業活動を精力的に行うことで先端研究開発支援事業及び機能性素材開発包括支援サービスを中心とするヘルスケア・ソリューション事業の受注拡大を図りました。先端研究開発支援事業において、製薬分野では売上が増加したものの、それ以上にアカデミア分野での売上が減少し、対前年売上比較では減収となりました。一方、ヘルスケア・ソリューション事業においては、大型の有償の共同開発案件を受注したことにより売上が大きく増加しました。研究開発においては、高感度網羅解析の新サービス開発、機能性素材開発包括支援サービスの追加開発を中心に研究開発を推進したほか、メンタルヘルスバイオマーカーの事業化のための研究開発等を推進しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、632,901千円（前年同期比3.7%増）と増収となりました。設備増強にかかる減価償却費・保守費の増加や、研究開発費の増加等により、営業利益は71,540千円（前年同期比15.1%減）、経常利益は70,615千円（前年同期比18.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、71,045千円（前年同期比4.2%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 先端研究開発支援事業

当事業セグメントにおいては、国内外ともに製薬分野での売上が増加しましたが、アカデミア分野での売上が減少しました。主に国内アカデミアにおいて、前年同期に計上した大型案件と同様の案件の売上が無かったことが影響しています。海外においてはほぼ前年並みの売上となりましたが、国内売上が減少した結果、大幅な減収となりました。

この結果、売上高は516,990千円（前年同期比12.0%減）、全社費用配賦後セグメント利益は94,565千円（前年同期比38.5%減）となりました。

② ヘルスケア・ソリューション事業

当事業セグメントにおいては、機能性素材に関連する大型の有償の共同開発案件を受注したことにより売上が大きく増加しました。また、皮膚ガス測定売上等も堅調に推移しました。研究開発においては、機能性素材開発包括支援サービス等の追加開発に取り組むとともに、メンタルヘルスバイオマーカーの共同開発などを推進しました。

この結果、売上高115,910千円（前年同期比410.2%増）、全社費用配賦後セグメント損失は23,025千円（前年同期は69,357千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,792,237千円となり、前連結会計年度末に比べ56,093千円減少しました。これは、売掛金が178,506千円増加したものの、賞与支給及び法人税の納付等により現金及び預金が232,342千円減少したこと等によるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は409,421千円となり、前連結会計年度末に比べ33,305千円減少しました。これは設備投資を行い工具、器具及び備品が17,466千円増加したものの、リース期間満了のリース資産が46,582千円減少したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は411,337千円となり、前連結会計年度末に比べ81,669千円減少しました。これは未払金が51,824千円、賞与引当金が38,895千円減少したこと等によるものであります。

（固定負債）

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は20,531千円となり、前連結会計年度末に比べ5,191千円減少しました。これは、リース債務が5,203千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,769,790千円となり、前連結会計年度末に比べ2,537千円減少しました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益71,045千円を計上しましたが、配当金59,070千円の支払い、満期償還による新株予約権の減少19,049千円等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ232,342千円減少し、1,424,447千円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの概況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは139,409千円の減少となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益89,040千円を計上したものの、売上債権の増加180,179千円及び未払金の減少52,430千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは26,497千円の減少となりました。これはソフトウェア等の無形固定資産の取得による支出910千円及び改装工事やリース資産の買取等の有形固定資産の取得による支出25,587千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは65,838千円の減少となりました。これは配当金の支払いによる支出58,651千円及びリース債務の返済による支出7,186千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、例年第3四半期連結会計期間に収益が偏る傾向にあります。当第2四半期連結累計期間の連結業績は、予想の範囲内で推移しております。また、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通しにつきましても、現在のところ重要な変更事項はありません。そのため、通期の業績予想につきましては、2023年8月10日公表から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,656,789	1,424,447
売掛金	129,853	308,359
商品	11,217	17,785
仕掛品	9,150	9,919
原材料及び貯蔵品	5,849	8,404
その他	35,471	23,321
流動資産合計	1,848,331	1,792,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	59,760	68,719
工具、器具及び備品	587,845	605,312
リース資産	230,814	184,232
減価償却累計額	△607,493	△601,810
有形固定資産合計	270,928	256,454
無形固定資産	21,796	20,073
投資その他の資産	150,002	132,893
固定資産合計	442,727	409,421
資産合計	2,291,058	2,201,659
負債の部		
流動負債		
買掛金	—	9,970
短期借入金	200,000	200,000
リース債務	13,361	11,374
未払金	78,813	26,988
未払法人税等	8,356	8,258
賞与引当金	83,441	44,546
その他	109,033	110,199
流動負債合計	493,007	411,337
固定負債		
リース債務	13,160	7,957
資産除去債務	12,562	12,574
固定負債合計	25,723	20,531
負債合計	518,730	431,869
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,484,660	1,487,719
資本剰余金	3,059	6,118
利益剰余金	233,138	245,114
自己株式	△167	△167
株主資本合計	1,720,691	1,738,785
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△23,199	△24,782
その他の包括利益累計額合計	△23,199	△24,782
新株予約権	74,837	55,787
純資産合計	1,772,328	1,769,790
負債純資産合計	2,291,058	2,201,659

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
売上高	610,505	632,901
売上原価	214,576	237,232
売上総利益	395,929	395,668
販売費及び一般管理費	311,640	324,128
営業利益	84,289	71,540
営業外収益		
受取利息及び配当金	7	7
補助金収入	570	1,321
為替差益	2,014	—
その他	1,057	125
営業外収益合計	3,649	1,454
営業外費用		
支払利息	1,228	1,030
為替差損	—	1,344
その他	—	4
営業外費用合計	1,228	2,379
経常利益	86,710	70,615
特別利益		
新株予約権戻入益	3,372	19,049
特別利益合計	3,372	19,049
特別損失		
減損損失	—	624
特別損失合計	—	624
税金等調整前四半期純利益	90,082	89,040
法人税、住民税及び事業税	1,009	1,899
法人税等調整額	14,904	16,095
法人税等合計	15,914	17,994
四半期純利益	74,167	71,045
親会社株主に帰属する四半期純利益	74,167	71,045

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	74,167	71,045
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,985	△1,582
その他の包括利益合計	△6,985	△1,582
四半期包括利益	67,182	69,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	67,182	69,463
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	90,082	89,040
減価償却費	39,650	41,443
減損損失	—	624
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△36,290	△38,895
受取利息及び受取配当金	△7	△7
支払利息	1,228	1,058
為替差損益 (△は益)	△2,014	—
補助金収入	△570	△1,321
株式報酬費用	284	—
新株予約権戻入益	△3,372	△19,049
売上債権の増減額 (△は増加)	△91,166	△180,179
棚卸資産の増減額 (△は増加)	14,561	△9,891
仕入債務の増減額 (△は減少)	132	9,970
前払費用の増減額 (△は増加)	7,005	15,181
前受金の増減額 (△は減少)	△18,380	6,607
未払費用の増減額 (△は減少)	12,104	14,104
未払又は未収消費税等の増減額	8,433	△22,754
未払金の増減額 (△は減少)	△108,346	△52,430
その他	△3,396	11,625
小計	△90,062	△134,873
利息及び配当金の受取額	7	7
利息の支払額	△1,228	△1,058
補助金の受取額	570	1,321
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△20,851	△4,807
営業活動によるキャッシュ・フロー	△111,565	△139,409
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,867	△25,587
無形固定資産の取得による支出	△11,970	△910
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,837	△26,497
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△6,835	△7,186
自己株式の取得による支出	△23	—
配当金の支払額	—	△58,651
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,859	△65,838
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,818	△596
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△144,080	△232,342
現金及び現金同等物の期首残高	1,504,744	1,656,789
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,360,663	1,424,447

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
売上高			
日本	438,855	22,716	461,571
アジアパシフィック	29,079	—	29,079
欧米	119,854	—	119,854
顧客との契約から生じる収益	587,789	22,716	610,505
外部顧客への売上高	587,789	22,716	610,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	587,789	22,716	610,505
セグメント利益又は損失(△)	153,646	△69,357	84,289

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		
	先端研究開発支援事業	ヘルスケア・ソリューション事業	計
売上高			
日本	379,408	115,910	495,318
アジアパシフィック	24,046	—	24,046
欧米	113,536	—	113,536
顧客との契約から生じる収益	516,990	115,910	632,901
外部顧客への売上高	516,990	115,910	632,901
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	516,990	115,910	632,901
セグメント利益又は損失(△)	94,565	△23,025	71,540

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注販売の状況

① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)	
	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	491	58.8
合計	491	58.8

(注) 1. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。
2. その他先端研究開発支援事業、ヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)	
	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	16,337	7026.8
合計	16,337	7026.8

(注) 1. 上記の金額は、先端研究開発支援事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。
2. その他先端研究開発支援事業、ヘルスケア・ソリューション事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	692,962	96.0	596,448	112.9
ヘルスケア・ ソリューション事業	131,501	679.3	20,900	7025.4
合計	824,463	111.3	617,348	116.8

④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年12月31日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
先端研究開発支援事業	516,990	88.0
ヘルスケア・ ソリューション事業	115,910	510.2
合計	632,901	103.7